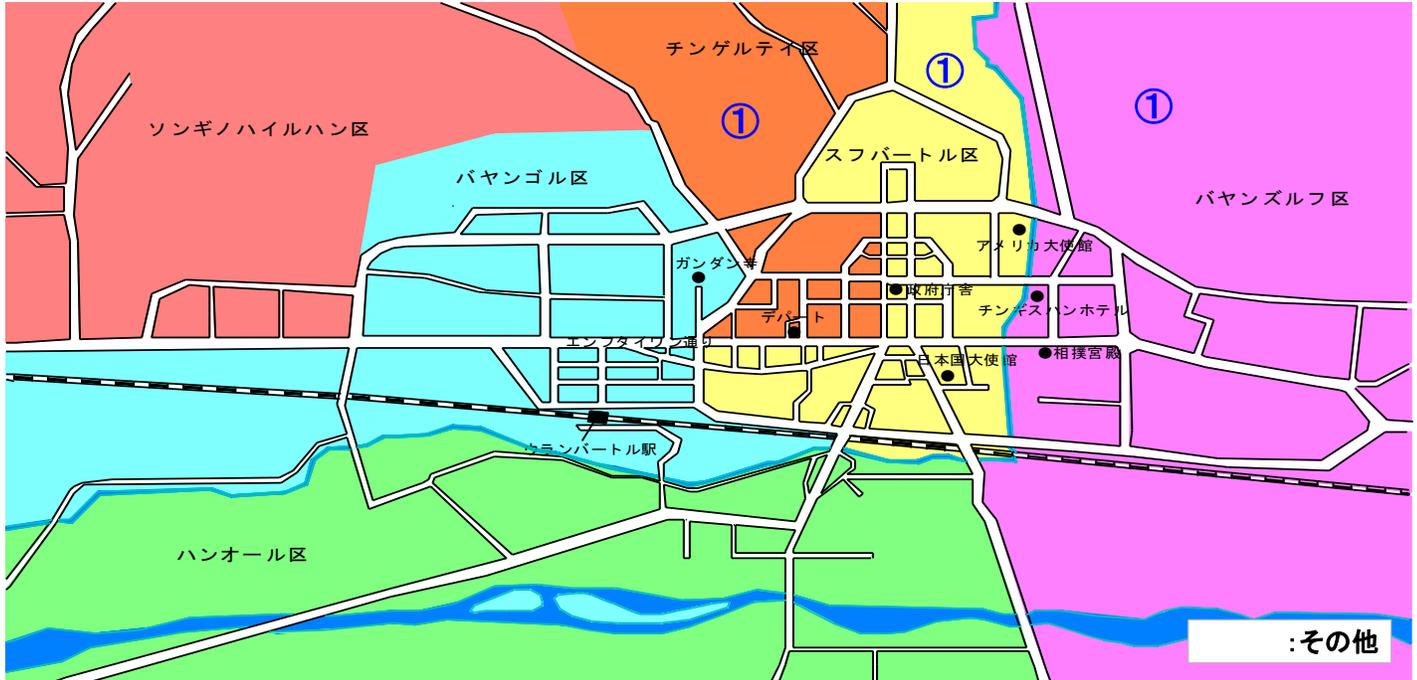


UBCITY 安全情報 (2019年12月号)

2019年11月中のウランバートル市内における邦人被害状況及び当地新聞に掲載された主な事件・事故を地図上に表しています。



※邦人被害状況 (大使館調べ)

事件発生日時	事件発生場所	状況
	把握なし	

※当国新聞掲載事件・事故

掲載日 (任国新聞)	場所	被害者 (性別・年齢等)	犯人 (性別・年齢等)	状況
① 11月13日 水	パヤンズルフ区、チンゲルテイ区、スフバートル区 路上		モンゴル人7名 (14~19歳の少年)	自動車盗難事件：モンゴル警察庁は、今年9月からパヤンズルフ区、チンゲルテイ区、スフバートル区で連続発生していた自動車及び同部品の盗難事件の被疑者7名を逮捕した。被疑者は14~17歳の青少年と判明。現在、悪質な少年事件として、警察が捜査を行っている。
② 11月29日 金	ソングノハイルハン区 一般住宅	モンゴル人 (人数、性別等詳細不明)		一酸化炭素中毒死：28日(木)、ソングノハイルハン区の一一般住宅で、居住者が一酸化炭素中毒により死亡する事故が発生した。捜査当局が事故現場を検証したところ、ストーブの煙突を屋外に出していない状態だったため、家屋内に一酸化炭素が蔓延したことが事故原因と判明した。

	殺人	屋外強盗	屋内強盗	屋外窃盗	侵入窃盗	暴行・傷害	強姦	薬物犯罪	詐欺	誘拐/行方不明	その他	合計
スフバートル区				1								1
ソングノハイルハン区												0
チンゲルテイ区				1								1
ハンオール区												0
バヤンゴル区												0
パヤンズルフ区				1								1
その他(不明等)											1	1
合計	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	4

・記事①により、今年9月からウランバートル市内で自動車及び同部品の盗難事件が複数発生していたことが判明しました。被疑者は検挙されましたが、警察が発表する犯罪統計によると、今年1月から10月末までに同市内で発生した自動車盗難事件は105件(前年同期比-81件)であり、前年より大幅に減少しているものの、依然として100件を超える盗難被害が発生していることから、決して楽観視することはできません。

・在留邦人及び旅行者の皆様におかれましては、自動車盗難被害を防止するため、**確実な施錠**を心がけるとともに、イモビライザーなどの**盗難防止機器の活用**及び可能な限り、**防犯設備が充実した駐車場を利用**するようご配慮願います。また、車上ねらい被害防止の観点から、車を離れる際は、**貴重品を車内に放置しない**ようにして下さい。